

第3次大阪府歯科口腔保健計画（案）に対する意見等と大阪府の考え方

資料 2 - 2

- 【募集期間】 令和6年1月17日（水曜日）14時から令和6年2月15日（木曜日）まで（大阪府パブリックコメント手続実施要領に基づき募集）
 【募集方法】 電子申請、郵便、ファクシミリ
 【意見等の数】 2名（団体含む）から2件（うち公表を望まないもの0件）

寄せられたご意見等の概要、ご意見等に対する大阪府の考え方は下記のとおりです。

該当項目	該当ページ	ご意見・ご提言	大阪府の考え方
1 第1章 第3次計画の基本的事項	P2 P4～P5	<p>「3 計画の期間」について 第4次大阪府健康増進計画との「整合性を図る」ために「12年計画とする」ということであるが、あまりにも期間が長すぎる。また「6年目に歯科口腔保健を取り巻く状況の変化や社会・経済情勢を踏まえ、点検・見直しする」とのことであるが、6年間でも長すぎるのではないか。</p> <p>特に、乳幼児期（0歳～5歳）は、6年間では、一度の点検・見直しもなく終わってしまう子どもたちがでること。少年期も、最大で1回しか点検・見直しを受けることが出来ない。これまでの計画期間は、第1次で3年間、第2次でも6年間であり、それぞれに中間地点で点検・見直しがあったのではないか。毎年、点検・見直しが必要と考えるが、少なくとも2～3年に一度の点検・見直しが必要ではないか。</p> <p>（3）成人期の5「歯周治療が必要な者の割合の減少（40歳）」、（4）高齢期の11「歯周治療が必要な者の割合の減少（60歳）」でいずれも「D」評価となっている。この2項目については、抜本的な対策が必要と考えるが、P21に「歯周病と全身の健康に関する知識の普及啓発等の取り組みが必要」とあるのみである。</p> <p>歯周治療の必要な者の割合の減少には、歯科受診とセルフケアの継続が決定的だと考えるが、その導入となる歯科健診受診者の割合が20-44歳で61.6%、60歳以上で67.7%となっている。しかし、「歯周治療の必要な者の割合の減少」については、上記の通りの結果である。であるならば、歯科健診が歯科受診につながっていない可能性が高い。また、多くの市町村で実施する歯科健診制度、健診の年齢刻みや内容がバラバラとなっている。歯科健診受診者に対して、健診の場での歯科医療機関への受診とセルフケアの継続を強く啓発するよう働きかけるとともに、少なくとも自治体による歯科健診を毎年受診可能とすることが求められると考えられる。</p>	<p>計画の中間点検（6年目）では、歯科口腔保健を取り巻く状況の変化や社会・経済情勢等を踏まえ、計画の方向性や目標値等、計画全体を含めて点検・見直しを実施する予定です。</p> <p>なお、中間点検に至るまでの期間においても、大阪府生涯歯科保健推進審議会（例年3月開催）において、年度毎に計画における取り組みの進捗状況を審議、評価することで、歯科口腔保健の推進を図ります。</p> <p>「第5章 取り組みと目標」では具体的な取り組みを記載しております。健診後の歯科医療機関への受診のフォローアップなどは、市町村が取り組んでいるところです。大阪府では府内の市町村におけるフォローアップの取り組み状況を、大阪府市町村歯科口腔保健実態調査にて集約し、市町村あてに情報の共有を行っています。また、府内の市町村間で歯科口腔保健についての意見交換の場を毎年設けてます。引き続き、これらの市町村支援を行い、市町村の取り組みの活性化を図ってまいります。</p> <p>健診の対象年齢については現在、国庫補助の健康増進事業で40歳・50歳・60歳・70歳としているものの、令和6年度からは20歳・30歳も追加となります。また、その他にも歯科検診にかかる国庫補助が拡充されています。府内の健診の充実に向けて、今後も必要な情報を市町村に周知してまいります。</p>
2 第3章 府民の歯と口の健康をめぐる現状と課題	p7～P24	<p>第4次大阪府健康増進計画（案）のパブコメに書いた意見に重なりますが</p> <p>喫煙者は歯周病で歯を失う人が多くいます。受動喫煙でも同様のリスクがあり、禁煙により、本人及び周りの家族など受動喫煙者でも、歯周病だけでなく歯肉炎・虫歯・歯喪失・義歯修正等の減少が期待され、未永くよく噛み味わえるようになります。歯周病以外に、口内炎や舌がん、食道がんなども喫煙・受動喫煙と因果関係が多々あります。歯・口腔保健ではこれらを強調し、施策・啓発が重要です。8020運動（キャンペーン）のためにも不可欠です。</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たばこ臭い人の息、実は「歯周病」のせいかも 歯科医が禁煙支援する日が来る？ https://diamond.jp/articles/-/325644 ・「加熱式タバコが歯周病を悪化させる」説の真相 http://diamond.jp/articles/-/150982 ・喫煙者の「口の中」で一体何が起きているのか-口臭、歯周病、虫歯-リスクはてんこ盛りだ http://toyokeizai.net/articles/-/169807 <p>※歯周病関連で、歯科にも禁煙治療の保険適用が制度化されれば、喫煙者の禁煙へのモチベーションが高まり、禁煙希望者は増えて、健康推進と健康寿命延伸に大きく寄与すると思います。府からも国への要請をよろしく願います。</p>	ご意見として承ります